

提案書評価基準

	評価項目	着眼点	配点	加重倍率	評価点
1	業務実績				
	類似業務の実績	過去5年間の類似業務（国際会議、ビジネスに関連する講座等）の実績	5	× 2	10
	円滑な会議運営体制	人員体制（人数）、スタッフの会議運営経験など	5	× 2	10
	業務実施スケジュール	不測の事態を想定した余裕を持ったスケジュールを引けているか	5	× 2	10
2	企画に関する提案内容				
	国際会議への出展、エクスカーションの実施等の提案及び運営補助	MICE未経験の学生に対し、趣旨に合わせた適格な提案及び運営補助を期待できるか	5	× 5	25
	事業者・会議主催者との調整	学生が提案した企画内容を実現させるための調整ができるか	5	× 4	20
	オープニング・クロージングセッションの運営	学生がMICEに取り組む意義やメリット等を理解し、一年を通して得た経験について発表できるような運営ができるか	5	× 4	20
	JAPAN MICE Challengeとの連動	学生がJAPAN MICE Challengeに参加できるような働きかけができるか	5	× 1	5
	小計				100
3	加算項目				
	ワーク・ライフ・バランス、障害者雇用及び健康経営に関する取組	次世代育成支援対策推進法に定める「一般事業主行動計画」の策定。（従業員101人未満の場合のみ加算）	1	× 1	1
		女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に定める一般事業主行動計画の策定。（従業員101人未満の場合のみ加算）	1	× 1	1
		次世代育成支援対策推進法による認定の取得（くるみんマーク）、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得、又は、よこはまグッドバランス賞の認定の取得。	1	× 1	1
		青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得。	1	× 1	1
		障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%の達成（従業員43.5人以上、又は障害者を1人以上雇用している。（従業員43.5人未満のみ加算））	1	× 1	1
		健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証。	1	× 1	1
	小計				6
	合計				106

提案書評価基準

1 評価方法

- (1) 出席した評価委員（以下「評価委員」という。）は、下表の評価項目についてはA～E（1点～5点）の5段階で評価し、加算項目については1つ満たすごとに1点を加算し、評価点を与える。
- (2) 評価の考え方は、別紙「評価の視点」の通りとする。なお、提案書に評価項目に該当する記載がない場合は1点（最低点）とする。
- (3) 項目ごとの評価で1つでも「1」（最低点）の評価があった場合は、受託候補者としての特定は行わないものとする。（加算項目を除く。）
- (4) 応募者が1者のみの場合は、最低制限基準（評価の合計得点の6割）以上であり、かつ項目ごとの評価で1つも「1」の評価が無いことを条件に、委員長は出席した評価委員全員の合意をもって当該応募者を受託にふさわしい候補者として、業者選定委員会に報告できる。

評価項目	着眼点	評価の視点					配点	加重倍率	評価点
		A	B	C	D	E			
		5	4	3	2	1			
1 業務実績									
類似業務の実績	過去5年間の類似業務（国際会議、ビジネスに関連する講座等）の実績	ビジネスに関連する講座等の開催実績があり、国際会議の開催件数が8件以上ある。	ビジネスに関連する講座等の開催実績があり、国際会議の開催件数が5～7件ある。	ビジネスに関連する講座等の開催実績があり、国際会議の開催件数が2～4件ある。	ビジネスに関連する講座等または国際会議の開催実績が1件ある。	国際会議及びビジネススクール等のどちらも開催実績がない。	5	× 2	10
円滑な会議運営体制	人員体制（人数）、スタッフの会議運営経験など	スタッフの人数及び能力（会議運営経験）がどちらも優れており、万全の体制が組まれている。	スタッフの人数又は能力のいずれかが優れており、標準以上の体制が組まれている。	スタッフの人数及び能力が妥当であり、標準的な体制が組まれている。	スタッフの人数又は能力のいずれかが十分とは言えないが、本業務の実施は可能である。	スタッフの人数及び能力のどちらも十分とは言えず、本業務の実施が困難である。	5	× 2	10
業務実施スケジュール	不測の事態を想定した余裕を持ったスケジュールを引けているか	豊富な経験を基に検討がされており、高く評価できる。	実績に裏打ちされた検討がされており、評価できる。	検討がされており、妥当であり。	検討が不足している又は実現性に不安がある。	破綻しており、実現の見込みがない。	5	× 2	10
2 企画に関する提案内容									
国際会議への出展、エキスカージの実施等の提案及び運営補助	MICE未経験の学生に対し、趣旨に合わせた適切な提案及び運営補助を期待できるか	適切な提案及び運営補助がかなり期待できる。	適切な提案及び運営補助が期待できる。	適切な提案及び運営補助が見込める。	適切な提案及び運営補助に不安がある。	適切な提案及び運営補助が見込めない。	5	× 5	25
事業者・会議主催者との調整	学生が提案した企画内容を実現させるための調整ができるか	実現のための調整がかなり期待できる。	実現のための調整が期待できる。	実現のための調整が見込める。	実現のための調整に不安がある。	実現のための調整が見込めない。	5	× 4	20
オープニング・クロージングセッションの運営	学生がMICEに取り組む意義やメリット等を理解し、一年を通して得た経験について発表できるような運営ができるか	実践的なワークショップや研修会の企画がなされており、適切な発表の場の用意と運営がかなり期待できる。	実践的なワークショップや研修会の企画がなされており、適切な発表の場の用意と運営が期待できる。	一般的なワークショップや研修会の企画がなされており、発表の場の用意と運営が見込める。	ワークショップや研修会の企画及び発表の場の用意と運営に不安がある。	ワークショップや研修会の企画及び発表の場の用意と運営が見込めない。	5	× 4	20
JAPAN MICE Challengeとの連動	学生がJAPAN MICE Challengeに参加できるような働きかけができるか	学生への積極的な働きかけがかなり期待できる。	学生への積極的な働きかけが期待できる。	学生への積極的な働きかけが見込める。	学生への積極的な働きかけに不安がある。	学生への積極的な働きかけが見込めない。	5	× 1	5
小計									100